

日本雑草学会 第 58 回大会 プログラム

1. 会期

平成 31 年 4 月 19 日（金）評議員会，若手の会

4 月 20 日（土）一般講演・ポスター発表，ミニシンポジウム，
ランチョンセミナー，総会，学会賞受賞者講演，懇親会

4 月 21 日（日）一般講演・ポスター発表，ミニシンポジウム

2. 会場

4 月 19 日（金）

評議員会：サンポート高松シンボルタワー ホール棟 5 階（54 会議室）

（住所：〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1 電話：087-825-5000

URL：<https://www.sunport-hall.jp/>）

若手の会：同上

4 月 20 日（土）～21 日（日）

一般講演・ポスター発表，総会等：サンポート高松シンボルタワー

（かがわ国際会議場，展示場，会議室）

（住所：〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1）

懇親会：JR ホテルクレメント高松

（住所：〒760-0011 香川県高松市浜ノ町 1-1 電話：087-811-1111）

3. 日程

4 月 19 日（金）

13:00–17:00 評議員会 サンポート高松シンボルタワーホール棟 5 階（54 会議室）

17:30–18:30 若手の会 同上

4 月 20 日（土）

9:00– 受付

10:00–10:45 一般講演

11:00–12:30 ミニシンポジウム 1 C 会場（54 会議室）

12:30–13:30 農薬工業会ランチョンセミナー A 会場（61 会議室）

各種委員会

13:30–14:30 ポスター発表コアタイム（奇数番） ポスター会場（展示場南）

- 14:45-16:10 総会 S会場（かがわ国際会議場）
- 16:10-17:30 学会賞授賞式・受賞者講演 S会場（かがわ国際会議場）
- 業績賞 受賞者：藤井義晴（東京農工大学大学院農学研究院）
業績名：アレロパシー研究の推進による雑草学への貢献
受賞者講演座長：森本正則
- 技術賞 受賞者：青木政晴（長野県農業試験場）
業績名：長野県の水田輪作体系における外来雑草の総合防除対策の確立と普及
受賞者講演座長：浅井元朗
- 論文賞（雑草研究）：松田晃・岩上哲史・青木大輔・内野彰「山形県に発生した除草剤抵抗性オモダカの遺伝子変異と各種除草剤成分に対する反応」雑草研究 62 巻 3 号 117-125 (2017)
- 論文賞（WBM）：Hongjuan Huang, Huimin Wang, Jorge M. Vivanco, Shouhui Wei, Wenlong Wu, Chaoxian Zhang 「Shift of allelochemicals from *Sorghum halepense* in the soil and their effects on the soil's bacterial community」Weed Biology and Management 17 (4), 161-168 (2017)
- 18:00-20:00 懇親会 JR ホテルクレメント高松

4月21日（日）

- 8:30- 受付
- 9:00-10:00 ポスター発表コアタイム（偶数番） ポスター会場（展示場南）
- 10:15-12:00 一般講演
- 12:00-13:00 各種委員会
- 13:00-15:00 一般講演
- 15:15-16:45 ミニシンポジウム2 A会場（61会議室）
ミニシンポジウム3 S会場（国際会議場）

4. ランチョンセミナーおよび昼食について

20日の農薬工業会ランチョンセミナーは先着100名となります。当日朝に大会受付で食券を配布し、無くなり次第終了となります。予めご了承ください。

なお、昼食については会場周辺に飲食店が多数ありますので、ご利用ください。

5. 講演およびポスターのデジカメ、ビデオ、携帯電話等による撮影の禁止

ミニシンポジウムを含め、講演やポスターの内容をデジカメ、ビデオ、携帯電話等で撮影することを禁止します（ポスター発表会場では、現場で発表者に直接許可を得た場合に限り撮影できます）。

会場（一般講演・ポスター発表，総会等）案内・地図

1. 会場住所等

サンポート高松シンボルタワー

タワー棟（かがわ国際会議場），ホール棟（展示場，会議室）

〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1 電話：087-825-5000

URL：http://www.sunport-hall.jp/

2. 主な交通手段

- ①JR 高松駅から徒歩 3 分
- ②ことடன்高松築港駅から徒歩 5 分
- ③高松港から徒歩 2 分
- ④高松自動車道高松中央 IC から車で約 20 分
- ⑤高松空港からリムジンバスで JR 高松駅行き約 45 分

3. 会場案内図

<会場までのアクセス>



<会場の配置>



① JR 高松駅

② タワー棟（サンポート高松シンボルタワー）

6階（かがわ国際会議場エントランスロビー）：受付，企業展示

6階（かがわ国際会議場）：総会，学会賞受賞式（4月20日），
一般講演，ミニシンポジウム（4月21日）

6階（かがわ国際会議場控室等）：大会本部

③ ホール棟（サンポート高松シンボルタワー）

1階（展示場）：一般講演，ポスター発表

5階（会議室）：一般講演，ミニシンポジウム（4月20日のみ）

6階（会議室）：一般講演，ミニシンポジウム，各種委員会，休憩室
ランチョンセミナー（4月20日）

④ JR ホテルクレメント高松

懇親会（4月20日）

第 58 回大会プログラム (概要版)

4月20日(土)	時間	A会場 (61会議室)	B会場 (展示場北)	C会場 (54会議室)	S会場 (国際会議場)	ポスター会場 (展示場南)		
	9:00	受付(タワー棟6F エントランスロビー)						
	10:00 ~	一般講演 3題	一般講演 3題	一般講演 3題	閉場	閉場	ポスター掲示	
		休憩・移動(15分)						
	11:00 ~	閉場		ミニシンポ1 外来植物の伝播と 定着			ポスター公開	
	12:30 ~	昼休み(1時間) ランチョンセミナー	昼休み(1時間) 各種委員会					
	13:30 ~	閉場					コアタイム(奇数番)	
	14:30 ~	休憩・移動(15分)					ポスター公開	
	14:45 ~	閉場						総会
16:10 ~ 17:30 終了	学会賞授賞式 受賞者講演							

4月21日(日)	時間	A会場 (61会議室)	B会場 (展示場北)	C会場 (54会議室)	S会場 (国際会議場)	ポスター会場 (展示場南)	
	8:30 ~	受付(タワー棟6F エントランスロビー)				ポスター公開	
	9:00 ~	閉場		閉場	閉場	コアタイム(偶数番)	
	10:00 ~	休憩・移動(15分)			休憩・移動(15分)	ポスター公開	
	10:15 ~	一般講演 7題	一般講演 7題		一般講演 7題		
	12:00 ~	昼休み(1時間) 各種委員会			昼休み(1時間) 各種委員会		
	13:00 ~	一般講演 8題	一般講演 8題		休憩・移動(15分)	一般講演 8題	ポスター撤去
		休憩・移動(15分)					
15:15 ~ 16:45 終了	ミニシンポ2 有機稲作における 抑草・雑草管理技 術の最前線	閉場			ミニシンポ3 雑草との共生社会 は可能か?		

ミニシンポジウム・一般講演プログラム（詳細版）

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベスト講演賞の選考対象（若手による発表）です。

4月20日（土）								
タワー棟6F エントランスロビー 受付								
A会場（61会議室）		座長	B会場（展示場北）		座長	C会場（54会議室）	座長	
10:00	1	少量拡散型粒剤イブフェンカルバゾン・イマズスルフロン・ベンゾピシクロン粒剤（NH-1630-0.25kg粒、ツルギ®250粒剤）の拡散性能と除草効果 ○村井 政彦，青地 宏晃，藤田 篤史，清川 貴弘（日本農薬株式会社）	大川 茂範（宮城県古川農試）	19*	花壇における植栽草花と雑草の被度および草高の変化 ○鈴木 侗奈，松嶋 賢一，御手洗 洋蔵，小池 安比古（東京農業大学）	37*	キウイフルーツの葉および樹下の土壌に含まれるアレロパシー候補物質の単離 ○岡田 峻 ^{1,2} ，岩崎 有紘 ³ ，片岡 郁雄 ^{1,2} ，末永 聖武 ³ ，加藤 尚 ^{1,2} （ ¹ 香川大・農， ² 愛媛大・院・連合農， ³ 慶応大・理工）	春原 由香里（筑波大学）
10:15	2	新規除草剤シクロピリモレートに関する研究—シクロピリモレート・ピラゾレート混合剤のコナギ、ミズアオイに対する除草効果— ○佐伯 聡一，安藤 卓也，今村 信子，大谷 卓人，吉野 康佑，田丸 洋，門谷 淳二（三井化学アグロ株式会社）		20	大阪府立大学の緑地に自生する絶滅危惧植物アゼオトギリの生育環境 ○中山 祐一郎，當麻 晴加，金岡 琴美，中村 彰宏，松村 篤（大阪府立大学）	38*	ヒイラギモクセイの葉抽出物に含まれるアレロパシー候補物質の単離及び同定 ○濱田 有理 ¹ ，岩崎 有紘 ² ，末永 聖武 ² ，加藤 尚 ¹ （ ¹ 香川大・院農学， ² 慶応義塾大・理工）	
10:30	3	新規水稲除草剤トリアファモンに関する研究（第5報） —テフリルトリオン混合剤およびフェンキノトリオン・フェントラザミド混合剤の連年施用によるコウキヤガラ除草効果— 山岡 達也，○岡林 利奈，杉浦 健司，砂川 崇（バイエルクロップサイエンス株式会社）		21	絶滅危惧水田畦雑草アゼオトギリの危険要因と生残要因 ○吉岡 俊人 ¹ ，日下部 智香 ¹ ，水口 亜樹 ¹ ，鈴木 克欣 ² （ ¹ 福井県大・生物資源， ² 福井県土地改良事業団体連合会）	39*	Allelopathic potential of the medicinal plant <i>Cassia alata</i> Linn. ○DAS Krishna ¹ ，IWASAKI Arihiro ² ，SUENAGA Kiyotake ² ，KATO-NOGUUCHI Hisashi ¹ （ ¹ Fac. Agri., Univ. Kagawa， ² Fac. Sci. & Tech., Univ. Keio）	
10:45	休憩・移動（15分）							
11:00	閉場			閉場		ミニシンポジウム1 外来植物の伝播と定着：グローバルに捉え、ローカルに見つめる オーガナイザー：浅井元朗（農研機構東北農研）・早川宗志（ふじのくに地球環境史ミュージアム）・下野嘉子（京都大学）		
12:30	昼休み（1時間） / A会場 ランチョンセミナー1（農業工業会） / その他会場 各種委員会							
13:30	ポスター会場（展示場南）ポスター発表コアタイム（奇数番）							
14:30	休憩・移動（15分）							
14:45	S会場（国際会議場）総会							
16:10	S会場（国際会議場）学会賞授賞式 受賞者講演							
17:30	1日目終了							
18:00	JR ホテルクレメント高松 懇親会							

4月21日(日)午前					
8:30	タワー棟6F エントランスロビー 受付				
9:00	ポスター会場(展示場南) ポスター発表コアタイム(偶数番)				
10:00	休憩・移動(15分)				
	A会場(61会議室)	座長	B会場(展示場北)	座長	S会場(国際会議場)
10:15	アゼガヤの発生と生育に及ぼす播種深と遮光処理の影響 ○赤澤 昌弘(日本植物調節剤研究協会 岡山研究センター)	岩上 哲史(京都大学)	22 水稻高密度播種苗栽培における移植直後の水稻除草剤散布が水稻の活着および初期生育に及ぼす影響 ○三浦 恒子, 青羽 遼, 加藤 雅也(秋田県農業試験場)	赤坂 舞子(農研機構・東北農研)	40 アメリカネナシカズラ(<i>Cuscuta pentagona</i>)抽出液による植物の病害抵抗性誘導 ○稲垣 栄洋 ¹ , 碓井 由希子 ¹ , 加藤 公彦 ² , 富永 晃好 ¹ (¹ 静岡大学農学部, ² アグリオープンイノベーション機構)
10:30	岡山県南部における水田雑草ヒレタゴボウのペンタゾンNa塩を用いた生育期防除の可能性 ○矢部 亮((公財)日本植物調節剤研究協会岡山研究センター)		23 雑草イネのバイオタイプごとの出芽期移動による生育特性の比較と積算温度に対する葉数展開 ○渡邊 修 ¹ , 庄子 千晴 ¹ , 青木 政晴 ² , 内野 彰 ³ (¹ 信州大学農学部, ² 長野県農業試験場, ³ 中央農研)		41 * Free Amino acids profiling of hairy vetch root exudates ○MARDANI Hossein ¹ , SUGIYAMA Akafumi ² , SAKURAI Nozomu ² , KAIDA Rumi ¹ , NAKAYASU Masaru ² , TAHERI Parisa ¹ , FUJII Yoshiharu ¹ (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Kyoto University, ³ National Institute of Genetics)
10:45	水田に侵入した特定外来生物ナガエツルノゲイトウの防除体系の検討 ○嶺田 拓也 ¹ , 芝池 博幸 ² (¹ 農研機構・農村工学研究部門, ² 農研機構・農業環境変動研究センター)		24 * 雑草イネの起源と集団構造2: 国内外の栽培イネ・雑草イネとの系統関係 ○今泉 智通, 江花 薫子, 川原 善浩(農研機構)		42 アゼオトギリのアレロパシー活性の評価と葉溶脱物質によるアレロパシー活性におけるフラボノイドの寄与 加藤 太郎 ¹ , 吉岡 俊人 ² , 藤井 義晴 ¹ (¹ 東京農工大学, ² 福井県立大学)
11:00	水田畦畔におけるナガエツルノゲイトウの防除体系の検討 ○芝池 博幸 ¹ , 嶺田 拓也 ² (¹ 農研機構・農業環境変動研究センター, ² 農研機構・農村工学研究部門)		25 西日本の一級河川に生育するアラナ属植物のフローサイトメトリートPCR法による種同定 ○中山 祐一郎 ¹ , 上月 満帆 ¹ , 平田 幸輔 ¹ , 保田 謙太郎 ² (¹ 大阪府立大学, ² 秋田県立大学)		43 コムギ類とその近縁雑草ヤギムギのアレロパシー活性 堀田 周平 ¹ , 藤井 義晴 ¹ , 太田 敦史 ² (¹ 東京農工大学, ² 京都大学)
11:15	宮城県の水稲作圃場におけるALS阻害剤交差抵抗性雑草の発生状況と対策除草剤の防除効果 ○大川 茂範 ¹ , 谷垣 伸治 ² , 岩上 哲史 ² (¹ 宮城県古川農業試験場, ² 京都大学農学研究科)		26 * 種子春化候補遺伝子の機能の解析 ○日下部 智香, 青山 のぞみ, 小林 慶浩, 桐山 晃平, 吉岡 俊人(福井県立大院生物資源学)		44 * Seasonal Variation in the Allelopathic Potential of Rosemary (<i>Rosmarinus officinalis</i> L.) leaves ○APPIAH Kwame Sarpong ¹ , AMOATEY Christiana Adukwai ² , KAWADA Kiyokazu ³ , KATSURA Keisuke ¹ , OIKAWA Yosei ¹ , FUJII Yoshiharu ¹ (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² University of Ghana, ³ University of Tsukuba)
11:30	A metabolism profile of CYP81A subfamily predicted metabolic cross-resistance pattern in <i>Echinochloa phyllopogon</i> ○DIMAANO Nina Gracel ¹ , YAMAGUCHI Takuya ² , FUKUNISHI Kanade ¹ , TOMINAGA Tohru ¹ , IWAKAMI Satoshi ¹ (¹ Graduate School of Agriculture, Kyoto University, ² Faculty of Life and Agricultural Sciences, University of Tsukuba)	27 理科・生物学教科書の観察・実験における雑草の使用実態調査 ○露崎 浩 ¹ , 小野 未来 ² (¹ 秋田県立大・生物資源科学部, ² 大瀧村在住)	45 * Effects of Mechanical Wounding on Allelopathic Potential of <i>Digitaria ciliaris</i> and <i>Cyperus microiria</i> ○BIRAMAHIRE Bienvenu, CHOSA Tadashi, CUMBANE Angelo Artur, FUJII Yoshiharu (Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology)		
11:45	日本国内におけるグリホサート抵抗性雑草対策法の検討 小林 弘, 藤田 貴之, 小池 龍也, 宮崎 隆雄, 矢野 哲彦(日産化学株)	28 大阪府立大学教育研究フィールドに保管されているヒエ属植物の腊葉標本 ○山口 裕文(大阪府大・名誉教授)	46 柑橘(特に温州みかん)栽培園での草生栽培のための草種の適応性と影響、経過 ○岩本 治(マルヨ農園)		
12:00	昼休み(1時間) 各会場 各種委員会				

森本 正則(近畿大学)

稲垣 栄洋(静岡大学)

4月21日(日)午後							
A会場 (61会議室)		座長	B会場 (展示場北)		座長	S会場 (国際会議場)	
13:00	11	水稻湛水直播栽培におけるクサネム防除のための除草剤処理 ○福見 尚哉 (鳥取県農業試験場)	29	夏期に猛暑、少雨となった2018年における筑後川下流域の水稻・大豆圃での雑草発生の特徴 ○大隈 光善 (日本植物調節剤研究協会九州支部)	47	省力散布可能な除草剤による保全管理水田の多年生雑草ヨシの防除効果 ○浅井 元朗 ¹ , 好野 奈美子 ¹ , 松木 伸浩 ² (¹ 農研機構東北農業研究センター, ² 福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター)	穂坂 尚美 (植調研究所)
13:15	12	水稻除草剤ジャンボ剤の画期的な省力散布方法の試み～大区画水田での風上畦畔の一部からの局所短時間散布 (1分/ha)～ ○徐 錫元 (協友アグリ株式会社)	30*	ドローン空撮画像から雑草を自動除去し植物形質を個体レベルで測定する ○深野 祐也 ¹ , 郭 威 ¹ , 野下 浩司 ² (¹ 東大院・農, ² 九大・理)	48	グリホサートカリウム塩・塩素酸塩粒剤の体系処理による休耕田の雑草管理 ○浅井 元朗 ¹ , 大谷 肇 ² (¹ 農研機構東北農業研究センター, ² エス・ディー・エスバイオテック)	
13:30	13	水稻除草剤フロアブル剤の画期的な省力散布方法の試み～所定の湛水深になっている時の水口施用と短時間入水～ ○徐 錫元 (協友アグリ株式会社)	31*	空撮画像処理によるクズ群落のクロロフィル量および葉面積の継時的評価 ○岩本 啓己, 渡邊 修 (信大・農)	49	塩素酸塩粒剤およびグリホサートカリウム塩の秋期処理によるスギナの防除効果 ○浅井 元朗 (農研機構東北農業研究センター)	
13:45	14	水田におけるジャンボ剤およびフロアブル剤散布後の有効成分水中濃度のばらつきと除草効果 ○徐 錫元, 松本 雅好, 早山 智博, 浦山 洋二郎, 堀 洋一 (協友アグリ株式会社)	32*	マルバルコウの侵入レベルに関わる要因の解明:花序あたり花芽数と果皮の厚さにおける形態的変異 ○鈴木 雄登, 吉岡 俊人, 水口 亜樹 (福井県立大学)	50*	ニコスルフロロン乳剤の非農耕地における適用性 ○宮下 めぐみ, 山田 龍, 岡本 啓之, 佐野 真喜子 (石原産業株式会社)	
14:00	15	加重型有効積算気温を用いた雑草ヒエの葉齢の推定による湛水直播水田の除草剤の効果変動の解析 ○森田 弘彦 ^{1,2} , 黒須 泰久 ¹ , 下坪 訓次 ¹ (¹ 水稻直播研究会, ² 元公財 日植調協会)	33*	大分県の飼料用トウモロコシ畑でみられた外来雑草について ○河野 礼紀, 柿原 千代文, 近乗 偉夫 (大分県農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループ)	51	コムギ作におけるトリフルラリン生育期処理による広葉雑草の防除 ○大段 秀記 (農研機構九州沖縄農業研究センター)	浅井 元朗 (農研機構・東北農研)
14:15	16	水稻圃場における除草剤試験区作成の新たな方法 ○山口 晃 ¹ , 西田 勉 ¹ , 古賀 巧樹 ¹ , 大隈 光善 ² (¹ 公益財団法人日本植物調節剤研究協会福岡研究センター, ² 公益財団法人日本植物調節剤研究協会九州支部)	34	カロライナツクサ1個体の生育および種子生産とその後の発生動態 ○松尾 光弘 ¹ , 栗久 周史 ¹ , 河野 礼紀 ² (¹ 宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター, ² 大分県農林水産研究指導センター)	52	新規とうもろこし用除草剤トルピラレートフロアブルに関する研究(第6報)アトラジン水和剤との混用性能評価 ○菅沼 丈人, 小林 庸輔, 佐竹 良和, 内藤 優, 菊川 弘司, 佐野 真喜子 (石原産業株式会社)	
14:30	17	回転羽根の制御による水田での株間除草機構について ○庄司 浩一, 寺井 普幸 (神戸大院・農学)	35*	種子の埋土処理に「土」は関係していない!!? ○東 建介 (エスベックミック株式会社)	53	除草剤の体系処理による飼料用とうもろこし圃に蔓延したアレチウリ防除の検討 ○穂坂 尚美, 栗山 久, 濱村 謙史朗 (植調研究所)	
14:45	18	揺動ブラシ式歩行型除草機が雑草発生および水稻収量に及ぼす影響 ○安達 康弘 (島根農技センター)	36*	Response of mouse barley (<i>Hordeum murinum</i>) to water deficiency stress and after recovery in Iran PAJOOHAN Rahil ² , ○ OSIVAND Asma ¹ , ESLAMI Seyyed Vahid ² (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Agronomy Department, University of Birjand, Iran.)	54	現地圃場におけるアレチウリに対するDBN粒剤の発生前処理による除草効果 ○穂坂 尚美 ¹ , 濱村 謙史朗 ¹ , 中山 貴史 ² (¹ 植調研究所, ² アグロカネショウ)	
15:00	休憩・移動 (15分)						
15:15	ミニシンポジウム2 有機稲作における抑草・雑草管理技術の最前線 オーガナイザー: 嶺田拓也 (農研機構・農村工学研究部門)		閉場		ミニシンポジウム3 雑草との共生社会は可能か? オーガナイザー: 沖 陽子 (中国・四国雑草研究会 / 岡山県立大学)		
16:45	2日目終了						

ポスター発表 演題・発表者（説明者）一覧

※発表者に○を付しています。

※ポスター番号の下に*が付された発表は、ベストポスター賞の選考対象（若手による発表）です。

奇数番号コアタイム 4月20日（土） 13:30～14:30		偶数番号コアタイム 4月21日（日） 9:00～10:00	
P01	半直立性の草型をもつ四倍体ヒユ属植物の東北地方での分布 ○保田 謙太郎 ¹ , 森 郁 ² , 中山 祐一郎 ² (¹ 秋田県立大学, ² 大阪府立大学)	P02*	半直立性の草型をもつ四倍体ヒユ属植物の生物学的特性 ○森 郁 ¹ , 中山 祐一郎 ¹ , 保田 謙太郎 ² (¹ 大阪府立大学, ² 秋田県立大学)
P03*	白山におけるハクサンオオバコとオオバコのマイクロサテライトマーカーを用いた遺伝的多様性の解析 ○佐野 沙樹 ¹ , 中村 直人 ² , 加藤 桃子 ² , 関根 万里菜 ² , 中山 祐一郎 ² , 野上 達也 ³ , 柳生 敦志 ⁴ , 稲葉 弘之 ⁵ (¹ 福井県自然環境課, ² 大阪府立大学, ³ 石川県自然環境課, ⁴ 石川県立金沢伏見高等学校, ⁵ アルスコンサルタンツ (株))	P04*	帰化アサガオ類3種の日本への帰化年代 ○早川 宗志 ¹ , 井原 希 ² , 根本 秀一 ³ , 茨木 靖 ⁴ , 小川 誠 ⁴ , 黒沢 高秀 ⁵ (¹ ふじのくに地球環境史ミュージアム, ² 農研機構 中央農研, ³ 福島大・共生システム理工学研究科, ⁴ 徳島県博, ⁵ 福島大・共生システム理工学類)
P05*	(S)-(+)-カルボンによるシロイヌナズナ幼植物体での活性酸素の過剰生成と光の関与 ○斎藤 龍平, 春原 由香里, 山口 拓也, 松本 宏 (筑波大学)	P06*	ピコリネート系オーキシニン型除草剤の根部生育抑制作用に関与する受容体とエチレン生成や活性酸素産生の特徴 ○駒井 寿輝 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 山口 拓也 ¹ , 林 謙一郎 ² , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大学, ² 岡山理科大学)
P07*	除草剤抵抗性タイヌビエ由来 CYP81A の大腸菌発現系の構築 ○山口 拓也 ¹ , 岩上 哲史 ² , 春原 由香里 ¹ , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大学, ² 京都大学)	P08*	静岡県浜松市のナン園に自生するグリホサートおよびグルホシネート抵抗性ネズミムギに対する各種茎葉処理剤の効果 ○市原 実 ¹ , 富永 達 ² , 山下 雅幸 ³ , 澤田 均 ³ (¹ 静岡県病害虫防除所, ² 京都大・農, ³ 静岡大・農)
P09	特定外来生物ナルトサワギクに対する茎葉処理剤の除草効果 ○穂坂 尚美 ¹ , 濱村 謙史朗 ¹ , 須藤 健一 ² (¹ 植調研究所, ² 植調兵庫)	P10	γ-テルピネン処理によりレタス根部で変動するタンパク質の解析 ○蝦名 渉平 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 小松 節子 ² , 山口 央輝 ³ , 常陸 圭介 ³ , 山口 拓也 ¹ , 土田 邦博 ³ , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大, ² 福井工業大, ³ 藤田医科大)
P11	無コーティング種子代かき同時播種水稻直播栽培における除草体系の選択条件 ○川名 義明 (東北農業研究センター)	P12	Effect of unmanned boat weed control to reduce rice production cost ○HWANG Jaebok, KIM Jaehyun, UM Miok (National Institute of Crop Science, RDA)
P13	乾田直播水稻の問題雑草であるオオクサキビおよびオオニワホコリに対する入水後土壌処理除草剤の有効性 ○赤坂 舞子 (農研機構・東北農研)	P14*	イタドリ (<i>Fallopia japonica</i>) の表層施用がジャガイモの連作栽培に及ぼす影響 ○榊原 拓海, 海野 菜歩子, 稲垣 栄洋 (静岡大学農学部)
P15*	耕起から生存する雑草の種および関連形質の探索 ○細田 力, 深野 祐也 (東京大学農学部附属生態調和農学機構)	P16*	マリネゴールド (<i>Tagetes</i> spp.) を利用した雑草管理方法の開発の可能性 ○小山 光貴, 松尾 光弘 (宮崎大学大学院農学研究科)
P17	温暖化適応技術開発のための雑草によるダイズ汚損粒発生リスク評価スキーム ○澁谷 知子 (農研機構中央農業研究センター)	P18*	低濃度エタノールを用いた土壌還元処理による有機酸等の増加がワルナスビ根片に及ぼす影響 ○二俣 翔 ¹ , 小林 広人 ¹ , 高野 浩 ¹ , 小原 裕三 ² , 堀田 光生 ² , 佐藤 克昭 ¹ (¹ 静岡県畜産技術研究所, ² 農業環境変動研究センター)
P19	防草シートの時間経過と防草効果に関する研究 ○野口 和嵩, 金泥 秀紀, 杉原 正俊 (七王工業株式会社)	P20	雑草発生量が異なる築堤土における抜き取り除草頻度が苗植栽後のチガヤの定着に及ぼす影響 ○山田 晋 ¹ , 根本 正之 ² (¹ 東京農大・農, ² 東京大・農)
P21*	アレチウリ種子を対象とした熱処理による殺種子手法の評価 ○浅井 貴恵, 五十嵐 学, 玉上 和範 (東亜建設工業 (株))	P22	農業場面における市販ロボット芝刈機の除草利用に関する各諸元の比較検討 ○好野 奈美子, 金井 源太 (農研機構・東北研)
P23	電子顕微鏡による動物付着型種子アレチヌスビトハギとチカラシバ種子表面の微細構造の観察 ○稲垣 栄洋, 海野 菜歩子, 榊原 拓海 (静岡大学農学部地域フィールド科学教育研究センター)	P24*	オオバクサの生育密度が葉寿命に及ぼす影響 ○関根 秀明, 渡邊 修 (信州大・院総合理工)
P25	ピロードモウズイカ集団の光合成パラメータの季節変化と生活史特性 渡邊 修, 湯澤 侑太, ○大久保 天地 (信州大学農学部)	P26*	外来雑草ワウリンホオズキ類の種子発芽特性と埋土種子からの発芽 ○大森 彩子 ¹ , 辻 康介 ² , 杉本 充 ² , 富永 達 ¹ (¹ 京都大・院農, ² 京都農技センター)
P27*	畦畔および圃場におけるマルバアメリカアサガオの埋土種子分布 ○井原 希 ¹ , 赤羽 幾子 ² , 前島 勇治 ² , 小林 浩幸 ^{1,2} (¹ 農研機構 中央農業研究センター, ² 農研機構 農業環境変動研究センター)	P28*	圃場条件下での帰化アサガオ類種子の出芽時期および生存率に関わる要因 ○浅見 秀則, 石岡 徹, 藤井 美智子, 橋 雅明 (農研機構西日本農業研究センター)

P29 *	異なる栄養条件下における外来チドメグサ属3草種の栄養繁殖特性および開花結実特性 ○藤井 清佳, 中嶋 佳貴, 沖 陽子 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)	P30	エノコログサの茎葉における飛散塩水の付着、侵入および移動 ○伊藤 松雄 (四国学院大)
P31	採取地および貯蔵条件の異なるツユクサ種子の発芽動態および発生長 ○松尾 光弘 ¹ , 大嶋 悠也 ^{1,2} , 釘丸 雅樹 ¹ , 河野 礼紀 ³ (¹ 宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター, ² 岡山大学環境生命科学研究科, ³ 大分県農林水産研究指導センター)	P32 *	吉井川河口部における生態系保全のための水生植物相の現状評価 ○大嶋 悠也, 中嶋 佳貴, 沖 陽子 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)
P33 *	沈水植物及び淡水二枚貝類が水質に与える影響について ○國米 教生, 中嶋 佳貴, 沖 陽子 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)	P34 *	沈水植物トチカガミ科3草種のキレモの栄養繁殖特性 ○岸 正規, 中嶋 佳貴, 沖 陽子 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)
P35 *	10種の水田小型雑草の光合成における無機炭素利用に関する研究 ○酒井 南帆 ¹ , 蔣 維 ¹ , 李 偉 ² , 福岡 豪 ³ , 汪 光照 ¹ (¹ 名城大学農学部, ² 中国科学院武漢植物園, ³ 愛媛植物研究会)	P36 *	Photosynthetic inorganic carbon acquisition of <i>Ottelia alismoides</i> in Japan ○JIANG Wei ¹ , LI Wei ² , FUKUOKA Goo ³ , WANG Guang-Xi ¹ (¹ Faculty of Agriculture, Meijo University, ² Wuhan Botanical Garden, CAS, ³ Ehime Botanical Club)
P37	Screening of Some Turkish Plant Species for Allelopathy by Specific Bioassays ○ISIN OZKAN Tugba Gonca, FUJII Yoshiharu (Tokyo University of Agriculture and Technology, International Environmental and Agricultural Sciences)	P38 *	Allelopathic potential of leaf extracts of <i>Dischidia imbricata</i> (Blume) Steud. against the growth of six test plants ○KRUMSRI Ramida, KATO-NOGUCHI Hisashi (Grad. Sch. Agri, Univ. Kagawa)
P39 *	絶滅危惧水田畦畔雑草アゼオトギリのアレロパシー活性：セイタカアワダチソウとの比較 ○日下部 智香 ¹ , 江尻 真斗 ¹ , 清水 香那 ¹ , 望月 駿 ¹ , 安藤 希珠名 ¹ , 鈴木 雄登 ¹ , 新野 紘平 ¹ , 吉岡 俊人 ¹ , 加藤 太郎 ² , 藤井 義晴 ² (¹ 福井県立大 院生物資源学, ² 東京農工大学 院農学)	P40 *	6種の検定植物の生長におけるメタセコイアのアレロパシー活性 ○坂本 千都, 加藤 尚 (香川大・院農学)
P41 *	キウイフルーツ剪定枝抽出物のアレロパシー候補物質の探索 ○橋本 朗 ¹ , 岡田 峻 ^{1,2} , 稲垣 栄洋 ³ , 加藤 尚 ^{1,2} (¹ 香川大・院農学, ² 愛媛大・院・連合農, ³ 静岡大・農)	P42 *	ヒイラギの葉抽出物のアレロパシー活性 ○熊谷 真栄, 加藤 尚 (香川大・農)
P43 *	キンモクセイの葉のメタノール抽出物のアレロパシー活性 ○児嶋 美涼, 加藤 尚 (香川大・農)	P44 *	Allelopathic activity and isolation of phytotoxic substances from <i>Elephantopus scaber</i> extracts ○BOONMEE Sutjaritpan, KATO-NOGUCHI Hisashi (Facul. Agri., Univ. Kagawa)
P45 *	Assessment of allelopathic potential of <i>Garcinia pedunculata</i> Roxb ○ROB Md. Mahfuzur, KATO-NOGUCHI Hisashi (Faculty of Agriculture, Kagawa University)	P46	アレロパシー活性を有する被覆植物の評価及びヤブラン中の生育阻害成分について ○前田 浩子, 野村 卓史, 奥村 恒, 中村 りり, 藤井 義晴 (東京農工大学・生物生産科学)
P47 *	Evaluation of potential allelopathic candidates from South Asian county, Bangladesh ○BEGUM Kohinoor ¹ , SHAMMI Mashura ² , FUJII Yoshiharu ¹ (¹ United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Department of Environmental sciences, Jahangirnagar University, Bangladesh)		

日本雑草学会 第58回大会 運営委員会

大会運営委員長	加藤 尚	香川大学 農学部
大会幹事	赤澤昌弘	(公財) 日本植物調節剤研究協会 岡山研究センター
運営委員	浅見秀則	農研機構 西日本農業研究センター
	伊藤松雄	四国学院大学 社会学部
	大熊将夫	香川県 農業革新支援センター
	小林 剛	香川大学 農学部
	定 由直	住友化学株式会社 健康・農業関連事業研究所
	橘 雅明	農研機構 西日本農業研究センター
	中嶋佳貴	岡山大学大学院 環境生命科学研究科
	伏見昭秀	農研機構 西日本農業研究センター
	藤田 究	香川県農業試験場 病虫害防除所
	豆塚弘毅	日本農薬株式会社 大阪支店

(五十音順)

共催：中国・四国雑草研究会

助成：公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー